

## 第4回宗像市図書館を使った「調べる」学習賞コンクール実施要項

1. 目的 学校図書館・公共図書館の資料やインターネットなど、様々な情報を活用した「調べ学習」を行うことを通じ、児童・生徒が「自ら考え、課題を解決する力」や「生きる力」を養い、それとともに、図書館の利用がより一層促進されることを目的に、全国コンクールが実施されています。全国コンクールの実施目的にそった地域コンクールを実施することにより、市内の児童・生徒が主体的に図書館を利用し、様々な情報に出会い、「調べる」ということの意味を知り、自分の考えをまとめるきっかけづくりを行います。また、学校図書館の有効活用、公共図書館との連携、指導者の育成などの効果を図ります。
2. 主催 宗像市教育委員会
3. 後援 NPO図書館の学校（全国コンクール主催者）
4. 対象 市内の小・中学生
5. 募集部門 小学生の部、中学生の部
6. 募集作品 自分の持つテーマや疑問について、図書館資料をはじめ様々な情報を活用し、調べた経過や結果をまとめた調べ学習のレポート。
7. 応募期間 平成21年9月28日（月）～10月16日（金）
8. 応募調査 平成21年7月中旬の実施
9. 提出先 各学校でとりまとめ、図書課学校図書館係へ提出
10. 応募のきまり
  - ・ 学校での学習をもとに発展させて研究・調査した作品であること。（教科・領域を問わない）何らかのかたちで学校図書館や公共図書館などの資料を使った学習であること。作品には使用した参考資料のリスト（書名、著者名、出版社名、資料出所：学校または公共図書館など）を添付すること。
  - ・ 自作で未発表のもの。ただし、在籍校の展示会等校内行事への出展・発表は可。
  - ・ 盗作または盗作の疑いのある場合は、わかった時点で権利を剥奪する。
  - ・ 作品の形、大きさ、枚数の制限はなし。ただし、模造紙は最大 B 全判（76.5×108.5 cm）まで。資料（写真・標本・ビデオ等）の添付は自由。受付・保管・審査に特別な支障のあるもの（危険なもの、壊れやすいもの、腐乱・腐食のおそれがあるなど）は、受け付けない場合がある。また、ビデオ等の視聴覚資料に関しては、その内容がわかる解説書を添付すること。
  - ・ 1作品につき、「応募カード」（ちらしのキリトリ線以下の部分）を2枚添付すること。

- ・ 共同制作・グループ研究は、グループ名及び代表者名を応募カードに、共同制作者の全員の名前及び学年を別紙に明記すること。
- ・ 入賞作品を出版物等へ利用する等作品のすべての権利は、宗像市教育委員会及びNPO 図書館の学校に帰属する。

11. 各賞	市長賞（賞状・副賞）	小中各1点
	教育委員長賞（賞状・副賞）	小中各1点
	教育長賞（賞状・副賞）	小中各1点
	優秀賞（賞状・副賞）	小2点、中1点
	佳作（賞状）	小5点程度、中2点程度
	努力賞（賞状）	入選以外の応募者全員

※市長賞・教育委員長賞・教育長賞・優秀賞受賞作品は、事務局から全国コンクール（二次審査から参加）に応募予定

12. 審査基準 別紙参照

13. 審査委員 学校長小中各1人、指導主事1人、  
司書教諭小中各1人、教諭小中各1人  
市民図書館司書2人

14. 審査会 平成21年10月26日（月）

15. 表彰式 平成21年11月3日（火・文化の日）  
※市長賞・教育委員長賞・教育長賞・優秀賞作品受賞者が対象

16. 問い合わせ先 宗像市教育委員会 図書課学校図書館係  
宗像市久原400番地（〒811-3437）  
TEL：34-2264 FAX：37-2956

## 第4回宗像市図書館を使った「調べる」学習賞コンクール審査基準

- ① 学校図書館や公共図書館の資料を活用した研究・調査であるか。
- ② 発達段階に適応したテーマが設定されているか。
- ③ 調べる意図、調べる方法、調べる過程などが読みとれるか。
- ④ テーマに適応した適切な情報が取り上げられているか。
- ⑤ 児童・生徒みずからの発想による情報の発見ができているか。
- ⑥ 資料からの情報をもとにした自分の考えがまとめられているか。
- ⑦ 情報の整理や表現方法が工夫されているか。
- ⑧ 調べる過程や作品に主体的に学ぶ喜びが読みとれるか。
- ⑨ 複数の資料を活用しているか。
- ⑩ 使用した資料名が書かれているか。
- ⑪ 提示した課題に適応した内容であるか。
- ⑫ パソコンを使っている場合、的確な情報検索ができているか。
- ⑬ 電子メディア（CD-ROM やインターネット）からの情報を使った場合、その利用は的確か。また、情報源が書かれているか。